



「21世紀の人がこんな迷惑な物を」と・・・

九万年前の遺跡は

日本で最も古い旧石器時代の遺跡は岩手県遠野市金取遺跡^{かねとり}。今から9～8万年前の物。

古い遺跡を発掘するのは誰も危険を感じない。それが当たり前。しかし、将来、当たり前ではなくなりそう。

原子力規制委は「放射能レベルの高い廃棄物は地下七十m以下に埋め、電力会社が三～四百年管理。後は国が十万年、掘削を制限する」という。

何万年後の人類は

そうになると、日本のあちこちに「放射性廃棄物埋没遺跡」ができる。現代人から見た旧石器時代の遺跡の様に。

A点は二十世紀に原発を作った世代の廃棄物。B点はその百年後。C点は更に百年後・・・

と国中放射性廃棄物だらけになってしまう。

未来の人類には大迷惑

二、三万年先の人類は「二十一世紀の人類はこんな迷惑な物を残した」と云うだろう。

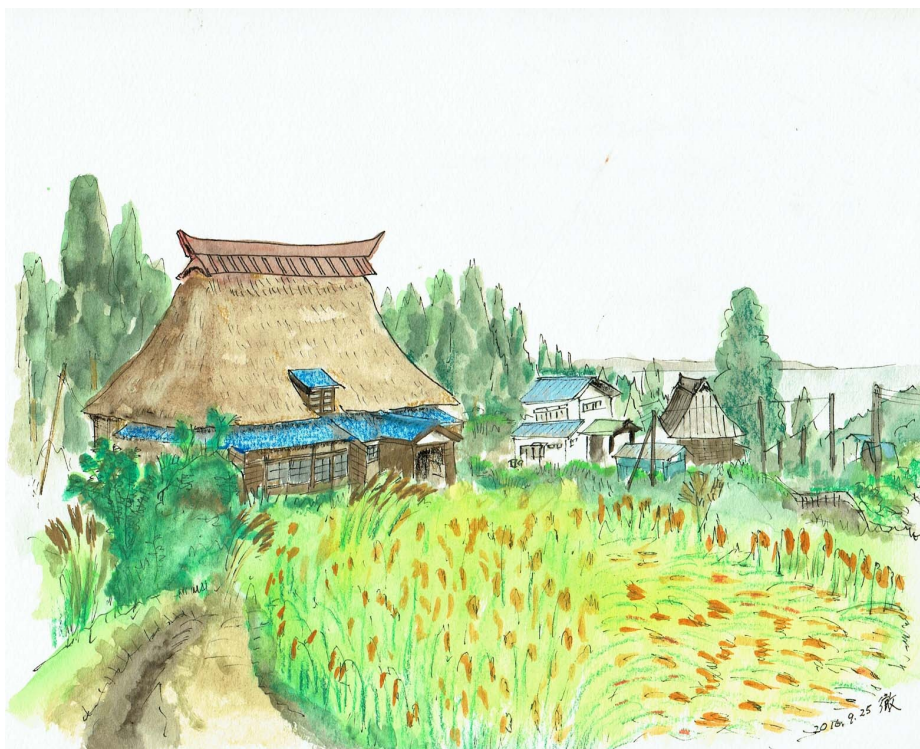
そんな先でなくて千年先でも「千年前の人類は自分達の生活の為に原発を使い核のゴミをあちこちに残した」と云うだろう。そんな事を今やって良いのだろうか？

二〇〇〇年に起きた鳥取西部地震はマグニチュード七・三。活断層が全く無いと思われていた所が震源。放射性廃棄物を埋めた所に新たな断層ができて大地震が起きたら大変だ。

放射性廃棄物をせつせと作る原発はやめろべきではないか？皆さんはどう思われますか？

おばあさんのいた家

新潟県糸魚川市市野々^{いといがわしいちのの}



海のない長野地方にとっては塩を手に入れるのは大変だった。糸魚川から小谷村^{おたり}、白馬村へと姫川沿いの山道を牛の背に載せて運んでいた。塩の道だ。

その道を長野県から新潟県に向けて何回かに分けて歩く行事があった。新潟県糸魚川市の「市野々」に来ると、遠くに日本海、能登半島が見えた。

「前に、品の良いおばあさんが一人で暮らしていたが、町場の子供の所にでも移ったのかな」と案内の人は云う。

九月始めの台風で取り入れ前の稲が倒されていた。倒れるとコンバインが使えず大変らしい。山間の生活は厳しい。作付けがきつ、雑草が伸び放題の田もある。こういう所で暮らしが成り立つようにするのが政治の役割ではないかと思う。

来週は休む予定です

